

この前テレビを買いました。本来ならラウンジで見られるはずなのですが、その部屋は今3人部屋として使われていてラウンジとして使えません。ルームメイトのテレビは画面がパソコンと共用なのでときどきしか見られないので自分で買うことにしました。20インチのものでだいたい1万5千円くらいでした。モノラルの物ならもっと安かったのですが。アメリカはとにかくチャンネルが多いです。ルームメイトはこんなにたくさんチャンネルがあるのにもかかわらずさらにケーブルテレビにも加入しています。テレビにはクローズドキャプション(字幕)デコーダが内蔵されていて(アメリカでは13インチ以上のテレビにはクローズドキャプションデコーダを内蔵することが義務づけられている)ほとんどの番組で字幕(もちろん英語)を見ることが出来ます。大統領選挙年なのでブッシュ大統領とケリー氏の討論もいくつか放送されました。まだテレビを買ってないときに一度近くのテレビを持っている人の部屋で何人が集まってその討論を見ていたので私もまじってしばらく見ていました。ブッシュ大統領の発言の所々に気に入らないところがあるらしく、笑ったりヤジを飛ばしたりしていました。海外(アメリカ以外)ではケリー氏が人気とは聞いていましたが、I-HOUSEは大半がケリー氏支持のようです。もしいても発言しにくいだろうなあ。

ニューヨークは民主党有利で知られ、かつ大学生は民主党支持者が多い傾向があると聞きます。ということはニューヨーク州内の大学であるRITの学生はさぞかし民主党支持なんだろうね、と一度友達にたずねてみたことがあります。しかし答えは少なくともRITではそうでもない、共和党支持も結構いるとのことでした。彼は、「ブッシュは嫌いだが、ケリーが好きなのわけではない」そうです。ある日の夜、RITキャンパス内で、共和党、民主党双方の支持者によるムービーの上映がありました。なにも同じ日にやらなくても・・・寮の友達に誘われたのでその日は睡眠不足で眠かったのですがせっかくなので行ってみました。民主党支持者側のムービーを見に行っただけですがいっばいだったので共和党支持者側のほうを見に行くことになりました。その名は「ファーレンハイト911(FAHRENHYTE 9/11)」ファーレンハイト(華氏)ではありません。「ファーレンハイト」だと思って見ていたのですがどうもおかしい。どう見てもマイケルムーアがブッシュ大統領をこき下ろすムービーではない。そこで友達に質問し、「ファーレンハイト」だと判明したわけです。このムービーは「ファーレンハイト(華氏)911」に対抗して制作されたDVDで、あとで調べたのですがどうもアメリカでは結構有名なようです。日本ではどうでしょうか?場内は必ずしも全て共和党支持者で占められているわけではなく、同じシーンでも共和党支持者は拍手、口笛、民主党支持者はブーイングといった場面も少なくありませんでした。一緒に来た友達はブーイングしていました。彼は、東欧はアルバニア出身で最近アメリカ国籍を取得したそうです。私が気になったのはこのムービー、ケリー氏がほとんど出てこないんです。かわりにムーア氏が敵役となっている感じでした。私はこのムービーの上映途中、不覚にも居眠りしてしまい全てを見ることは出来ませんでした。どうもケリー氏はこの映画では相手にされていないように感じました。もしかしたらそう思わせることもこのムービーの制作意図の内なのかもしれませんが。ところでRITには留学生も多い

ですがほかの州から来ている人たちもたくさんいます。私は、大統領選挙には行くのかと I-HOUSE メンバーでかつアメリカ人の一人に質問したことがあります。答えは「行かない」又聞きですがこういう人は多いみたいです。彼女はほかの州から来ているようで、投票するには自分の州に帰って投票するか、またはいくつかの書類を提出しなければならないようで、それがめんどくさいのだとか。それと、「ブッシュは嫌いだが、ケリーが好きなのではない」こういう人もまた少なくないようで、こういう人たちは積極的に投票に行こうとはしないようです。ELC の先生も、「それが問題だ」と言っていました。

この月、主なイベントとしてはハウスディナー、ハロウィーンがありました。ハウスディナーは I-HOUSE メンバーが料理を作ってみんなで食べるイベントです。正装で来るように。特にジーンズははいてこないでね、との指示があったのですが、あいにくジーンズしか持ってきていないもので・・・ジーンズで出ました。ちょっと不安でしたが私のほかにもいいかげんな格好をしてきた人が何人もいて安心(?)しました。I-HOUSE のハウスディナーということでやはりバラエティーに富んだメニューでした。特にマレーシアから来た人たちが作った料理はおいしかったです。彼女らはマレーシアの民族衣装を着て出席していました。私は料理はしませんが次のクォーターでは挑戦してみたいと思います。

この週末はハロウィーンでした。私は ELC のハロウィーンピクニックに参加して、大きなカボチャでジャック・オ・ランタンを作りました。RIT の構内だけでもかなりの数のイベントがあったようで、この週末はひととき夜遅くまで賑やかでした。オサマビンラディンだといって例の白装束をまとい I-HOUSE 内をうろつくやつもいました。

また、野球のワールドシリーズがあり、ヤンキースファンがテレビの前で応援している姿をしばしば目撃しました。しかし結果は知っての通りレッドソックスの圧勝で幕を閉じたわけで、野球にそれほど興味のない人たちは負けが込むヤンキースを見ては(レッドソックスの)メイキングヒストリーだ(テレビでよくこう言われていたようです)といったはヤンキースファンを茶化していました。

このクォーターももうすぐ終わり。気を引き締めてがんばっていこうと思います。